塗料報知 2023年2月27日付 3面 (掲載許諾済)











の補修部に材料を配ります

に多く使用されているユエ場や倉庫、店舗の床

とでカビや菌の繁殖を引 進剤と、施工のための金 剤、硬化剤、骨材、硬化促 は、補修に必要な材料(主 も発生する。 き起こし、衛生面の問題 損部に汚れが堆積するこ る。食品工場等では、欠 ずきや転倒の原因とな や欠損等が生じるとつま ンクリートは、ひび割れ 開封してすぐに自分たち **樹脂液を入れ、振って混** 一字をセットにしており、 に床の欠損を補修できる。 特長は、骨材の容器に 「リペアキッド補修小僧

1月23日から発売してい きる簡易補修キット「リ ペアキッド補修小僧」を 損を自分で手軽に補修で アトミクスでは床の欠一

一にならすだけで簡単に 一ぜるだけで施工に取りか なので施工中も臭いが少 かれ、同封の金ゴテで均 補修できる。水性タイプ

らに、硬化後は重量物の使用・保管ができる。 さ なく、消防法の非危険物 走行でも割れない高強度 に該当するので、安全に

様修。 の二種類。 00g、硬化促進剤4g。 硬化剤100g、骨材9 を発揮する。 Tm 03 . 3969 . 31 用途は、コンクリー 色はグリーン、グレー 荷姿は、主剤100g

臭いが少ない水性タイプ

25